

# 令和8年 第1回 学校運営協議会 議事録

岩手県立久慈翔北高等学校

1 日 時 令和8年5月13日(水)10:00～11:15

2 会 場 門前校舎 会議室

3 出席者 資料1 ページのとおり

4 次第および内容

(1) 開会のことば (副校長)

(2) 校長あいさつ (校長)

4月に統合2年目を迎え、全校生徒382名でスタートした。校舎制を取りながらも学校行事や部活動等を合同で行う中で互いに切磋琢磨し、絆を深め、一体感が育ちつつある。

4月20日に第3期県立高等学校再編計画が公表され、本校は令和10年に総合学科1学級減、食物系列の調理師養成施設廃止、令和12年に海洋科学系列選択停止となるが、多様な教育内容、主体的進路決定力の育成、地域社会とのつながり、協働的な学びといった本校の魅力を保っていくために現在、教育課程の検討を進めている。

本日は、学校・家庭・地域が目指す子ども達の姿を共有し、その目標やビジョンの達成に向けて皆様から様々なご意見を頂戴したい。

(3) 学校運営協議会委員の委嘱

(4) 自己紹介

(5) 会長・副会長選出

会 長 県北広域振興局 経営企画室 ものづくりネットワークコーディネーター  
膳棚隆弘様

副会長 久慈市立長内中学校 校長 柏崎裕之様

(6) 議長選出

会長が議長を兼務

(7) 協議

ア 概況説明

(ア) 学校経営計画 (校長)

※資料2～4ページを説明

今年度の重点目標として、分かりやすい授業であると思う生徒の割合を90%以上、進路目標を達成した生徒92%以上、学校生活に満足している生徒91%以上、地域に信頼され、必要とされている学校だと思える生徒80%以上という指標を掲げ、資料のとおり取組を推進する。

(イ) 働き方改革アクションプラン (校長)

※資料5ページを説明

教育において真に必要な観点から業務を見直し、時間外在校等時間を縮減し、職員  
の健康確保に努める。

(ウ) スクールポリシー (教務)

※資料6～9ページを説明

4月28日に教育課程検討委員会を実施した。人文科学系列と自然科学系列を1つに、  
環境緑化系列2コースを1つにすることなどを検討している。調理師養成施設廃止の食

物系列については生活、被服、保育などといった生活全般に関わる幅広い教育内容を構想しており、仮称としている「くらしのマイスター」という系列名には教員間でも様々な意見が出された。本日は委員の方々からもご意見を伺いたい。

(委員)

何を学べるのか、どのような進路につながるのか、将来設計のイメージを生徒に持たせたい。先生方が生徒に何を学ばせたいのかビジョンを明確にして、名称を決めると良い。

(委員)

マイスターという言葉は適さないのではないか。マイスターとは何か特化したことを究めた人、上位資格者を示す用語であり、生活全般に関わる幅広い教育内容と合わないのではないか。

(委員)

系列については勉強して得られる資格や将来の方向性を提示することが必要。

(委員)

高校卒業後は進学して学びを深めたい生徒もいる。大学や短大の学部、学科を調べると人間生活学部、生活科学部、家政学部などがある。その系列で学んだ後の進学先のイメージを持たせることも良い。

(エ) 魅力化ビジョン (教務)

※資料10ページを説明

今後の本校の方向性について早めに中学生やその保護者に提示したい。

(オ) 生徒在籍数 (生徒指導)

※資料11～12ページを説明

(カ) 部活動 (生徒指導)

※資料13ページを説明

全校生徒382名うち344名、約90%の生徒が部活動に所属している。

(委員)

校舎間のバス運行はスムーズに行われているのか。

(回答)

順調に運行しているが、顧問が運行計画表に正確な乗車人数を入力することを徹底しなければならない。

(委員)

他校と合同チームを組む部活動はあるのか。どうやって合同チームを組むのか。

(回答)

部員4名のソフトボール部が合同チームを組んでいる。地区内の顧問が合同チームを組まないかと声を掛け、県の専門部に申請している。

(キ) 卒業生の進路状況 (進路指導)

※資料15～16ページを説明

令和7年度の卒業生148名のうち就職79名、進学66名、未定3名であった。

(委員)

統合して、統合前と違う点はあったのか。

(回答)

工業科の野田校舎と総合学科の門前校舎では、学校推薦の基準に異なる点があったため、昨年の学校推薦選考会議ではすり合わせに苦労したと前任者から聞いている。

(委員)

企業側から言わせてもらえれば、この企業に就職したいという生徒が複数いても学校側で無理に絞らずに入社試験を受けさせて欲しい。

イ 委員より御助言・御提言等

(委員)

企業が求める人材として言えることは成績面だけではなく、皆勤であること、正しい言葉遣いや礼儀が身に付いていること、挨拶ができることを重視している。以前、ある高校を訪問した時にどの生徒も挨拶が素晴らしくとても良かった。挨拶ができるように育てて欲しい。

(委員)

皆さんの言うとおりの基本的なことができることが大切である。

(委員)

学んだことを発表できる場を増やして欲しい。1回か2回は必ず皆の前で発表できる場を作って欲しい。先程、資格の話があったが、試験に合格しなければ取得できない資格だけでなく、講習を受ければ取得できる資格もあるので取り入れてみても良い。

(委員)

大学を目指すような高い志を持った生徒の土台作りを1年生の時からお願いしたい。

(8) その他

(委員)

磐越自動車道で新潟県の高校生が部活動の遠征バスで事故に遭った。部活動の遠征で家庭の負担が大きくなっている。学校ではどのように考えているのか。

(回答)

遠征でバスを利用する際には必ず顧問1名が同乗することを職員に徹底した。

(9) 閉会のことば (副校長)